



平成29年東京鳥取県人会「総会と懇親の集い」は盛会裏に終了 萬治隆生会長の勇退で足立盛二郎新体制が発足 門脇大樹・中川直子ご夫妻のクラシックの音色が色をそえる



題字/ 故西尾邑次 元名誉会員揮毫

第56号
2017年12月15日発行
東京鳥取県人会事務局
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-6-3
都道府県会館10F
電話 03(5212)9178
FAX 03(5212)9079
発行責任者/足立盛二郎
編集/県人会広報部会
http://www.pref.tottori.lg.jp/tokyokenjin



▲萬治前会長
中川直子さん、門脇大樹氏(チェロ)、

力」の独唱で開幕した恒例の東京鳥取県人会総会と懇親の集いは、去る10月9日(月・祝)11時30分より、東京千代田区平河町の都市センターホテルで240余名の参加の下で開催された。
本会をもって退任が決まっていた萬治隆生会長が壇上、自らの任期満了に伴う退任の挨拶と、後任として足立盛二郎副会長を22代目の会長に選任し、足立新体制による大幅の人事改革案が発表された。(下図参照)次に行われた岡崎隆司事務局長からの会務並びに会計報告があり、先の人事議案と共にすべての案件は満場一致で承認された。



▲足立新会長
副会長の第一声と芸大3年生松原愛実さん(米子出身)の県民歌「わかあがる

ん(ヴァイオリン)ご夫妻が紹介され、しばし静寂になった会場をクラシック音楽の厳粛なまでの調べが全体を包み込んで参会者の心を和ませた。
第3部は12時15分予定時間通りに懇親の部となり、足立新会長の挨拶(下段)にはじまり来賓の平井伸治県知事が壇上、本会が今年創立114年目と知ると「イイヨを作る鳥取県の県人会が新内閣の発足を先取りして新体制をスタートさせたことはまことに喜ばしい」と語り、蟹取県の評価も高まっているし、全国で一番移住したい田舎の第一位が鳥取県であることも強調、「星のきれいに見える鳥取県へ皆さんのお越しをホッソリマス」とこれまで洒落の挨拶で締めくくった。

子市出身のプロアナウンサー金田実子さんに変わります。門脇大樹氏(チェロ)、中川直子さんご夫妻が紹介され、しばし静寂になった会場をクラシック音楽の厳粛なまでの調べが全体を包み込んで参会者の心を和ませた。

立昇治参議院議員



▲平井県知事



▲舞立議員



▲深澤鳥取市長

は、「夕酒落はありません」と前置きしての挨拶で、丁酉の今年には変化の激しい年であることは本県の豪雪にはじまりただ今の衆議院の改造また然りと語り、鳥取県から日本を元気にする発信をしようという力強い言葉で参会者を勇気付けてくれた。
(文・写真/遠藤隆司)

東京鳥取県人会役員表
任期 自平成29年10月 至平成31年10月
【五十音順】
役職名 氏名
顧問 天野 勇 上村 正明 金子 亮太郎
名誉会長 萬治 隆生
名誉会員 池田 百合子
会長 足立 盛二郎
副会長 勝龍 日出男 福井 宏一郎 吉田 政雄
評議員 相沢 英之 赤澤 亮正 石破 茂 上山 信一
倉繁 貴志子 古賀 信三 近藤 裕 谷口 潔
野口 賢照 林田 英樹 舞立 昇治 本池 滋夫
山内 治男 山田 憲典 山本 和昭
常任幹事 (東部) 奥田 真三 長尾 克己 三角 幸子
(中部) 徳田 収 畑中 静子 藤井田 多恵子
(西部) 小川 浩史 小泉 典子 下村 節宏
幹事 (東部) 井上 靖雄 遠藤 隆司 岡岡 万生哉 河崎 妙子
14名 岸本 収次 越谷 重友 杉原 真人 武田 太老
植原 雅 辻 智子 横野 泰久 細谷 和夫
山崎 恒樹 山田 雅行
(中部) 池本 栄樹 市川 祐一郎 加藤 雅子 金田 哲夫
12名 川西 義人 倉都 康行 小林 淳 坂出 宜隆
野一色 靖夫 福井 康人 福高 守 福田 紘史
(西部) 青砥 基 井田 年厚 梅林 文夫 小野 憲彦
14名 柏木 雅浩 上野 則子 末次 克彦 瀬尾 幹夫
友定 義晴 永井 伸和 野口 収 福嶋 浩彦
古川 満久 山本 英幸
会計監事 花房 幸範 松嶋 一海
事務局長 岡崎 隆司 (鳥取県東京本部長)

県人会会長就任にあたって 足立盛二郎

今般、県人会総会におきまして、萬治会長の後任にご指名を賜りました足立です。東京鳥取県人会は、古くは明治36年に鳥取藩池田家のご当主池田仲博侯の手によって立ち上げられ、今日まで114年の歴史を刻んで参りました。この間、ふるさとを遠く離れて暮らしながらも、お互いに交流を重ね、親睦を深めてゆくとともに、いささかなりとも自分を育ててくれたふるさとへの貢献をしたいと願う多くの鳥取県人の心の拠り所となつて来たのであります。この

祝叙勲 新会長に就任された足立盛二郎さんは、去る11月3日、秋の叙勲で瑞宝重光章を受章されました。ご報告と共に、心よりご祝詞を申し上げます。(編集部)

キさんいん 秋冬号
発行元(有)グリーンフィールズ
購読に関するお問い合わせは、下記取扱い書店へ。
東京新宿紀伊国屋書店 TEL 03-3354-0131
http://s-kirari.net/

国立音楽院
「自由・創造・自立」
「好き音楽を一生の仕事に活かす」
理事長 新納重臣
(米子市大福津町出身)
東京校/〒157-0001 東京都世田谷区池尻 3-28-8
南部校/〒683-0322 鳥取県西伯郡南部町阿賀 314-3
TEL03-5431-8085(代) URL:http://www.kma.co.jp

稲田屋
http://inataya.co.jp
清酒「稲田姫」に出会える和食居酒屋
アンテナショップ
とっとり・おかやま新橋館
www.torioka.com

山陰合同銀行 東京支店
支店長 塚本正志
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 15-6
TEL:03-3669-0211 FAX:03-3639-5250
URL:http://www.gogin.co.jp

◎新年賀詞交歓会のお知らせ

東京鳥取県人会新年賀詞交歓会は、1月19日(金)正午から14時まで、とっとり・おかやま新橋館2階の「ももてなし家」(住所、港区新橋1-11-7、電話03-3571-0092)において開催されます。会費は4千円で、



▲後列左より景山さん、山内さん、藤井田さん、畑中さん、前列左より平石さん、勝部さん、下村さん、足立さん、福井さん、林田さん



▲左より吉田さん、長尾さん、奥田さん、市田さん



▲独唱する松原さん



▲林さん親子



▲大田夫妻



▲クラスメイトの谷田さん左と山河さん

### 「総会と懇親会」 パチリ・スナップ集

恒例の東京鳥取県人会「総会と懇親会の集い」は、去る10月9日(月・祭)、千代田区平河町の都市センターホテルで約240名を集めて開催されました。

(写真/近衛義弘・遠藤隆司)



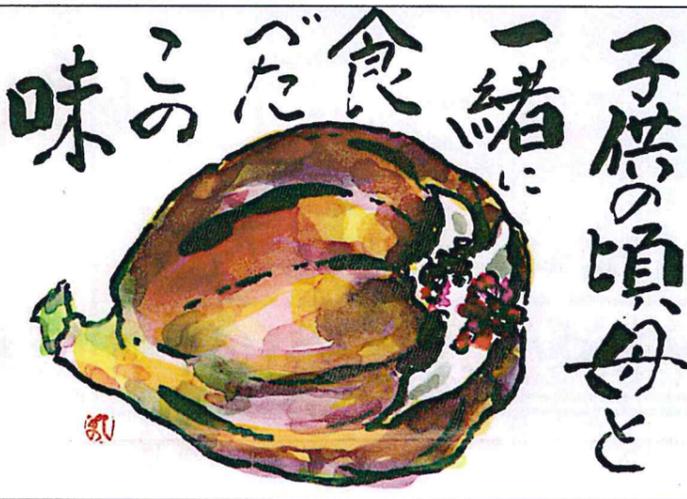
▲勝部夫妻(中央)と左右に2人の息子さんたち



司会の金田さん



▲左より常田さん、西村さん(この後ご逝去)古賀さん、深澤鳥取市長



はがき絵 中谷倭文乃(米子市)

「総会と懇親会」の前に中谷さんから絵手紙を頂戴しました。皆さんとお目に掛かれることと、毎回の「梨花」に目を通すことを楽しみにしていますと表面に綴ってありました。ありがとうございます。(遠藤)

#### 寄稿

### 「90才代との闘い」

浜江晋(96歳)

鳥取市青谷町出身、東京都日野市在住

97才が目の前の年齢に心身共に一日一日が重なりなりました。人生下り坂は早い。中々大変だ。健康維持のため、あつと言ふ間に下っていくのの食生活、精神の安定などそう簡単なものではない。でも、呼吸している以上はうまく付きあわなければ破滅するだけだ。或る女性作家が「90才は嬉しくない」と言っているのが当たっていると思う。世の諸兄弟は中々苦しく重いもので、人それぞれの生き方が

大学にとても通いやすい立地条件を備えています。学業以外にアルバイトをして、さらに、寮生活で私たちが楽しむにしているのが寮食です。日曜日と祝日以外の朝夕は寮食があり、とても助かっています。寮食は鳥取県のお米と栄養バランスが考えられており、メニューの種類が豊富なので、寮生は「美味しい、いつも満足している。」「毎回違うメニューで飽きない」と言っています。この学生管理等をします。自治会は寮の改善や寮生の要望等を寮長さん寮母さんと一緒に検討し、寮生にとつてより良い環境を提供しています。寮生はアンケートで、練習をしたりします。この清和寮に入ること都会に比べて楽しい、「同郷の人が囲まれた生活はとても安心だ」という声が多く聞かれ、寮全体の雰囲気も良く、イベントなどを通して学年を超えた繋がりもあ



#### 清和寮紹介

自治会長

小林 叶佳



鳥取県学生寮清和寮は白駅から徒歩約15分の閑静な住宅街に立地しています。また、池袋駅にも近く、気軽にショッピングや寮の友達と遊びに行くこともできます。寮生は現在、44名です。鳥取県西部地区出身者が23名と多く、続いて中部地区が9名です。寮生が1番多く通っているのが早稲田8人、続いて、明治4人です。寮生の平均的な通学時間は30分から1時間未満であり、清和寮は首都圏の

#### お詫びと訂正

前号「県立公文書館で東京鳥取県人会関係の展示」の記事中で、遠藤康徳総括専門官とあるのは、伊藤康徳総括専門官の誤りでした。訂正してお詫びいたします。

(編集部)

創業明治43年 **アベ鳥取堂** 株式会社  
〒680-0845 鳥取市富安2丁目28番地  
TEL 0857-26-1311 FAX 0857-24-4280  
http://www.abetori.co.jp/ 受付時間/8:30~18:00 年中無休(日・祝祭日もOK)

創業慶応元年 鳥取名産の伝統の味 **ちくわ・かまぼこ**  
株式会社 **ちくわ**  
代表取締役 千村直美  
〒681-1202 鳥取県鳥取市河原町布袋556  
TEL 0858-76-3333 FAX 0858-76-3335

不動産取引・売買・仲介・賃貸  
**拓産グループ 株式会社 秀拓**  
代表取締役 米原恭淳  
埼玉県川越市市場新町14-2  
TEL 049-233-1103 FAX 049-233-1104

土木の最新をカタチにする 土木工法/土木資材販売  
**岡三リビング株式会社**  
代表取締役 会長 梅林 文夫(日南町出身)  
本社 〒108-0075 東京都港区港南1-8-27  
日新ビル TEL 03-5782-9080  
〒683-0067 鳥取県米子市東町171  
山陰営業所 赤子第一生命ビルディング  
TEL 0859-23-1820  
URL : http://www.okasanlivic.co.jp/